

学校スローガン

「自分で考え 決めて チャレンジ! みんなでつくる 明日の緑小!」



緑小だより

令和7年10月24日(金)発行 NO.22

留萌市立緑丘小学校



□学芸会アンケートへのご協力をお願いします!

保護者の皆さまからのアンケートを実施し、子どもたちの姿や運営面、会場面でのご意見、ご要望をいただき、今後の改善点として生かしていきたいと考えております。

- ・一家庭につき1回答をお願いいたします。
- ・回答〆切は、10月31日(金)です。

QRコードからご回答ください⇒

先日、留萌でも冷たいみぞれが降りましたね!本格的な雪の季節が始まれば、お家の中で過ごす日も多くなるかと思ひます。そんな時のお供に、本はいかがでしょうか?

本日、「冬休み良書推薦」「ヒシエス文庫」という2種類の図書購入あっせん袋を配付しています。

購入を希望される方は、袋に必要事項を記入し、代金を入れて担任に渡してください。

申込〆切は、11月7日(金)です。(文責:)

一年生

教室にお客様が来るのが大好きな1年生。外部から教室にお客様が来るといつも大喜びです。学芸会の練習でも、「今日は誰か見に来てくれるかな」と、誰かに見てもらいたい気持ちがいっぱいな子どもたちでした。そんな子どもたちが迎えた初めての学芸会。もちろん「お家の人に来てくれるから楽しみ～」とウキウキでした。「エッホエッホ」と元気よくステージに登場し、劇もダンスも歌も練習の成果を存分に発揮することができました。ステージの子どもたちは、たくましく堂々とした態度で担任団も感激でした。保護者の皆様には、衣装の準備や学芸会までの励ましの言葉、そして、終わった後の子どもたちへの温かいお褒めの言葉など、たくさんご協力いただきありがとうございました!(文責:)



四年生

まずは、衣装の準備や髪型のセットなど、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。以前にも書いた劇に取り組む3つのポイントを子どもたちは、見事に具現化することができ、「ショートショートサザエさん」を全員で成功に導くことができました。振り返ってみると、裏でスタンバイの時は、今までにないくらい緊張や不安の顔をのぞかせていましたが、いざ、自分の出番となると気持ちの切り替えのスイッチが入り、めいっばいステージで全力の演技をすることができました。本番後、教室に戻った時、「自分の練習のすべてを出し切ることができた」とそれぞれが話していました。達成感あふれる中、この日、誕生日を迎えた友達にお祝いの歌を合唱しながら、有終の美を飾ることができました。(文責:)



とくし

1年桐組です。小学校初めての学芸会の振り返りをすると、「うちのの人に褒めてもらった!」とうれしそうに教えてくれました。たくさんのお客様が会場にいる中、普段以上の演技やダンス、歌ができたのはうちの人の励ましのおかげです。ありがとうございました。また、練習ではグループの友達同士の助け合いが多く見られました。これからの学校生活でも、友達と協力することを大切にしてほしいです。



2年柏組です。18日(土)の学芸会で、柏組の2人が取り組んだのは「ナルトダンス」です。「キッチン楽団」と「ナルトダンス」の2つの選択肢がありましたが、2人ともダンスを希望して、そのまま決まりました。ダンスの練習は、業間休みやお昼休みにグループのみんなが集まって行っていました。始めは「うまく合わせられない」「上手に踊れない」と不安な様子でしたが、何度も繰り返し練習した成果を本番で披露できたところがたいへん立派でした。学芸会で粘り強く取り組んだ気持ちを大切に、今後もいろいろな場面で活躍してほしいです。



3年柏組です。18日(土)の学芸会では、元気いっぱいに演目を披露することができました。「パフ」の歌は5番まであり、物語になっています。好きな場面の絵を描いたり毎日少しずつ歌ったりしていく中で、みんなで歌詞を覚えていきました。リコーダー「森のささやき」では、柏教室の黒板に運指表を貼って、それを見ながら一生懸命練習しました。レッツソレ...のところが指を3本いっぺんに動かすので難しかったのですが、頑張りました。ダンス「最高到達点」は、自分で踊る姿を録画しながら練習し、当日には緊張感のある引きしまった表情でカッコよく踊れました。ありがとうございました。

二年生

まずは、18日(土)の学芸会まで、体調管理や衣装の準備などにご協力いただき、ありがとうございました。児童公開日では、発表の中で子どもたち自身が手ごたえを感じている様子がありました。他学年からも「ナルトダンスがかっこよかった」「キッチンの演奏が楽しかった」と声を掛けてもらい、大きな励みになったようです。それでも子どもたちは「もっと元気に発表したい」「リズムをそろえたい」と、最終日まで意欲的に練習を続けていました。本番前には「楽しみだけど、これで最後かと思うと寂しいな」と話す姿も。緊張の中でも最後まで力を出し切り、終わったあとには「楽しかった!」「やり切った!」と笑顔があふれ、子どもたちの成長を感じる温かな一日となりました。保護者の皆様の温かな手拍子やご声援、ありがとうございました。2学期も残り2か月。学芸会での経験を糧に、さらに前へと進んでいきます。(文責:)



五年生

学芸会では、子どもたちの最高の笑顔を届けられたでしょうか。後日、「最高すぎる」「涙が出そうほど感動した」と言われてうれしかった!と教えてくれる子もいました。緊張感の中でも、やり切ろう、楽しもうとした子どもたちの姿、輝いていましたね。行事は、子どもたちが成長できる貴重な機会です。宿泊研修では、自分の役割を果たすこと、仲間と協力することを学びました。先日、学芸会を通して成長した点を子どもたちに伝えました。簡単にまとめると、「優しさ」「勇気」「努力」「明るさ」です。新しいことに挑戦し、努力し、達成できたことで、自信と明るさが増しました。「一人ではくじけそうなことも、みんなと一緒に頑張れる!」そんな日々をこれからも過ごしていきたいと思ひます。次の目標は、月末に行われる漢字トライウィーク!自分の力を信じて頑張ってくれることでしょうか。お家でも応援してあげてくださいね!(文責:)



三年生

15日(水)の児童公開日。練習を重ねてきた成果を全校のみんなに見てもらいました。たくさんの方の励ましの言葉をもらい、自信を付けた3年生。これまでの練習を通して一番良い出来だったように思ひましたが、18日(土)に向けて演目の練習を続けながら、「笑顔」と「元気」を意識して、もう1つレベルアップを目指すことにしました。さて、本番前。舞台わきで「緊張する～」と言ひながらも、笑顔の3年生。本番はご覧いただいたとおり、練習の成果をしっかりと見せできたのではないのでしょうか。ダンスでの音のトラブルは担任の確認不足で大変失礼しました。それでも乱れず躍動的に踊るみんなは本当に頼もしく、ただただ感謝です。2学期も後半に入りました。学芸会の振り返りで確かめた「伸び」を生かして、学習や生活を充実させていきたいと思ひますので、引き続きご支援よろしくお祈ひします。(文責:)



六年生

18日(土)は、最後の学芸会でした。子どもたちは最高のステージにしようと、何度も話し合いを重ね、練習に取り組んできました。初めはうまくできなかったことも、アドバイスをもらったり、ビデオで自分を客観的に振り返ったりすることでどんどん演技が上達していきました。この「客観視する」ということは、中学校生活においても重要になってきます。自分は他の人にどう映っているのか、得意は何か、逆にできていないことは何か、意識して取り組むことでバランスの取れた成長が期待できます。今回は「戦争への思ひ」を共有することで、更に団結力を高めることもできました。ご家庭での励まし、台本・衣装・音楽などの準備に、多くの方の協力をいただひています。その事にも気づき、感謝の気持ちをもてる人に育ってほしいと願ひています。ご来場ありがとうございました!(文責:)

